

ベイエリア商店会紹介

品川駅港南商店会

品川駅港南商店会・秋山正利会長にお話を伺いました。

「港南」はここ10年程で急激に発展した街です。それまでは田舎(失礼!)の修学旅行生に「何だ、うちの駅の方が立派だ!」と言われるほど、都心港区とは思えないくらいローカルでした。それが今では超高層ビルが建ち並び、18万人が働く東京を代表するオフィス街となり、様相を一変させています。お店もおしゃれな最先端の装いのお店が増えましたが、その一方で昭和40年代から変わらぬレトロな居酒屋横町も残っています。最先端とレトロな相反する2つの個性が同居する不思議な街「港南」にぜひ、お立ち寄り下さい。

レトロな雰囲気を残す品川駅港南商店会

品川駅港南口を出て、ふれあい広場の前に広がっているのが品川駅港南商店会です。

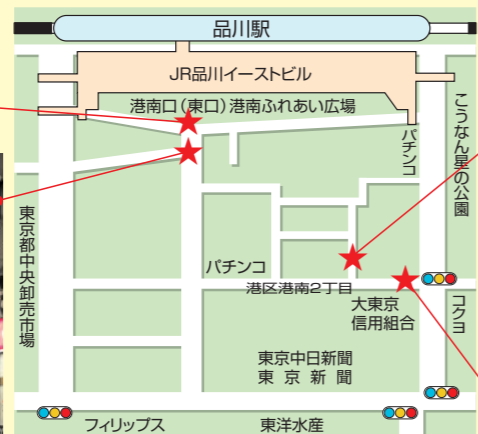


ハートのモニュメントがお出迎え

現在52店舗が加入しています。居酒屋やレストランが多く、昼夜ともにサラリーマンでにぎわっています。にぎやかな広い通路を少し入ると、路地裏に入ります。ここがすごい! レトロな雰囲気が残るお店が軒を連ねています。



路地裏



お店がたくさん!

品川駅港南商店会はさまざまなイベントを行っています

品川駅港南商店会では、4月と9月の交通安全期間に併せて、品川クラシックカーレビューイン港南を開催しています。9月13日に行われたこのイベントは第10回目を迎えました。クラシックカーが品川駅港南口のふれあい広場に大集結し、パレードが行われました。次回のクラシックカーレビューイン港南は、来年4月を予定しています。皆さんぜひ足を運んでみてください。



パレード出発!

また、夏には恒例となった品川駅港南商店会夏祭り(本誌P2参照)も開催されています。毎回ふれあい広場は大にぎわい!

このように、品川駅港南商店会は、いつも楽しいイベントを企画して、さらに活気のある港南地区にするために、大切な役目を担っています。

べいあっぷ 読者ギャラリー



小坂善男さんの作品
「残照・お台場海浜公園」



藤森寛二さんの作品
「協働会館」



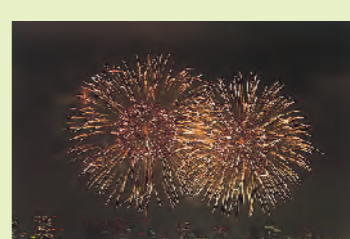
泥谷隆史さんの作品
「赤い船団」



ユミさんの作品
「8月8日花火大会の東京湾とレインボーブリッジ」



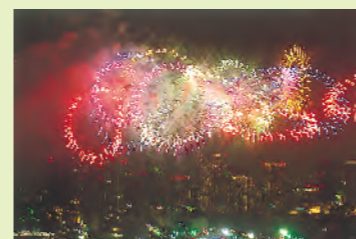
多和裕二さんの作品
「お台場夏まつり」



ミレイさんの作品
「東京湾花火大会」



榎本喜美子さんの作品
「思い出の場所」



カズさんの作品
「東京湾花火大会オリンピック」



台場にじ子さんの作品
「白雲悠悠」



小野晋市さんの作品
「夕日に染まる海」



横山純郎さんの作品
「港南中学校花火大会」

編集部では表紙、読者ギャラリーの作品[写真・俳句・イラストなど]を募集しています。次回の締切りは11月13日(金)必着です。芝浦港南地区にちなんだ作品をお送りください。応募方法は作品にタイトルとコメントを添えて、住所・氏名・電話番号・作品返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあっぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真も大歓迎です。読者のあなたが「べいあっぷ」を盛り上げてください。

問い合わせ・作品の送付先
住所: 〒108-8547 ※郵便番号だけで届きます
芝浦港南地区総合支所べいあっぷ編集部 電話: 6400-0013 FAX: 3452-4902
Eメール: sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp

大募集 写真・俳句・イラストなど



わが家の子育て!

プチ・サロン



「出産祝いあれこれ」

もらってうれしかった物や、贈って喜ばれたものなど、ベイエリア在住・在勤の方にインタビューをしました。みなさんは「おめでとう」の気持ちをどう伝えますか?

手紙です

シンプルだけど「手紙」です。友達や職場の仲間から心のこもったメッセージがうれしく、何度も読み返していました。自分のことのように喜んでくれたことが伝わってきました。

おむつでケーキ!

海外の出産祝いで人気があるとテレビで紹介していた「おむつケーキ」を作って贈りました。紙おむつを丸めて、造花や靴下などを飾るだけで完成です。見て楽しんだ後はおむつとして使えるので、実用的!と喜ばれました。



おむつケーキ

おにいちゃんだもんっ!

2人目の子が産まれた時に、赤ちゃんへのプレゼントとは別に、上の子にプレゼントをくれた方がいました。弟ができてうれしい反面、ママをとられちゃったようなさびしい心境だったと思いますが「おにいちゃんだね、おめでとう」と言われ、照れながらも喜んでいました。